

# 【別冊】各市町村の状況 — 日南町

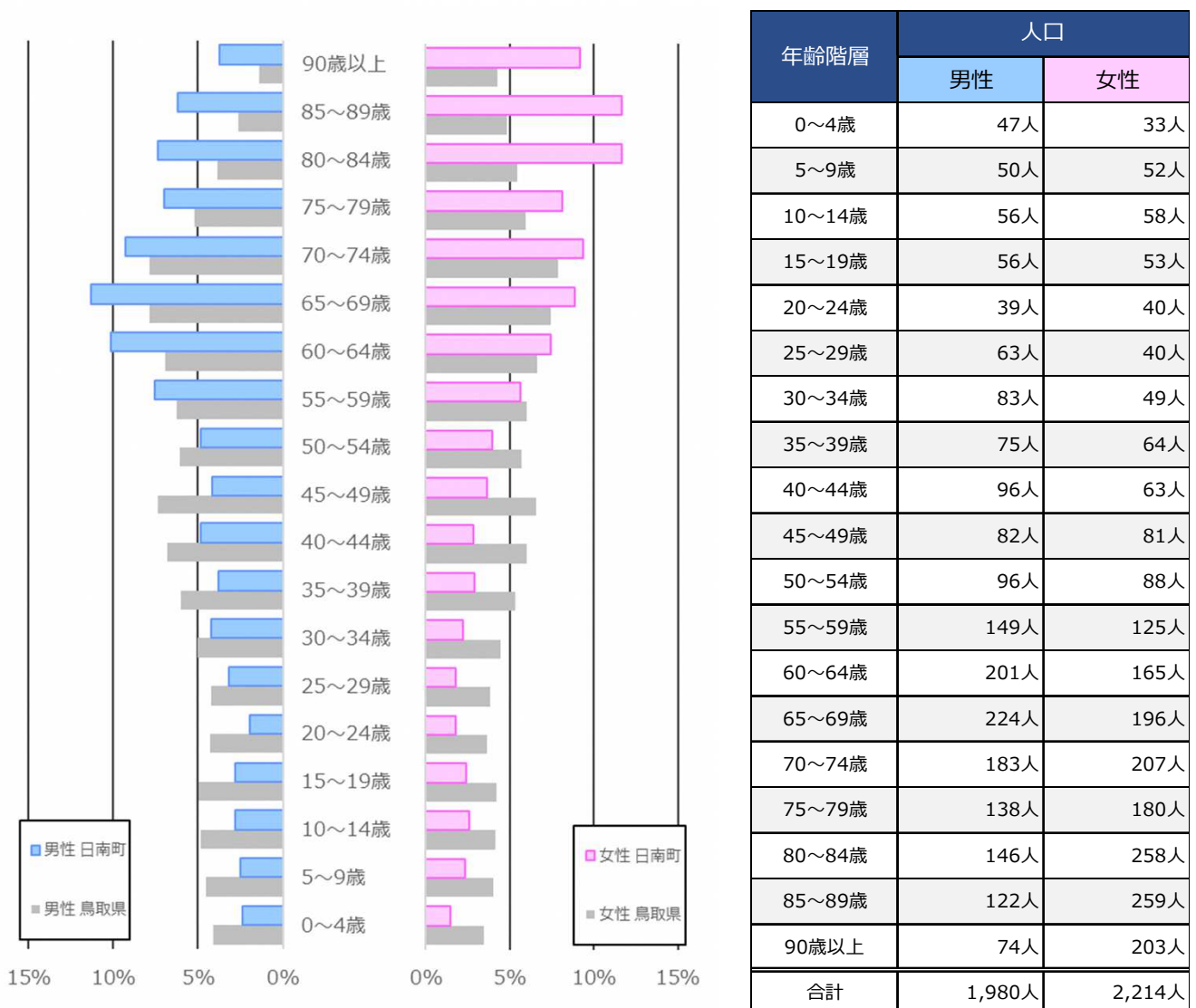
## 1. 概要

人口総数	4,194人
高齢化率	52.2%

	国保	後期
被保険者数	832人	1,311人
加入率	19.8%	31.3%
平均年齢	61.3歳	84.8歳

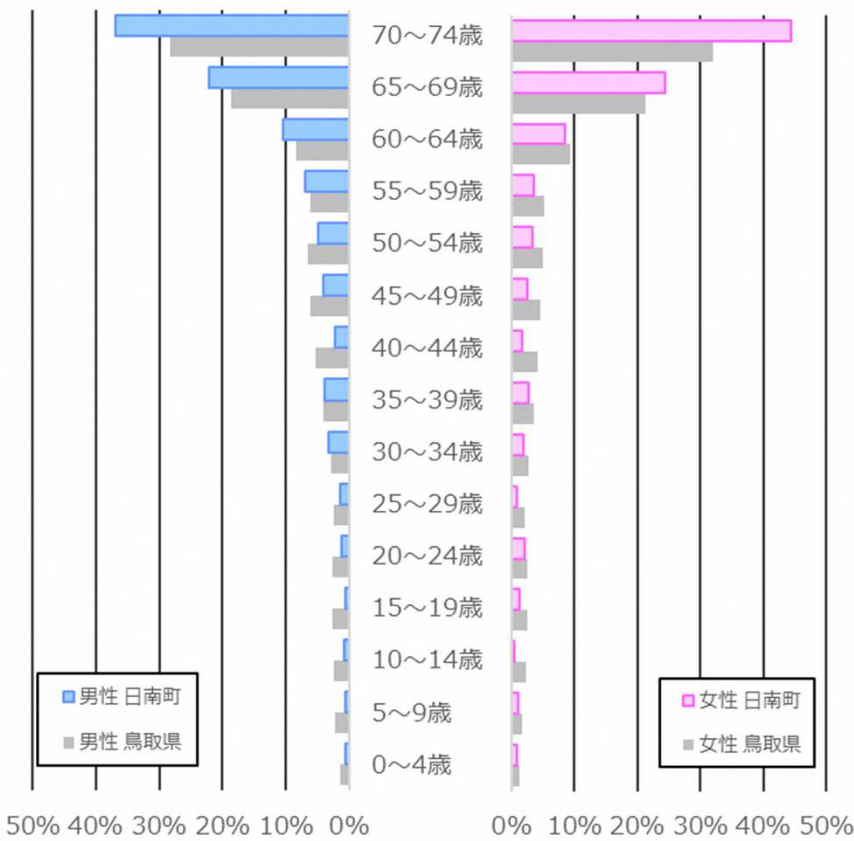
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

### ■ 人口ピラミッド（令和2年度）



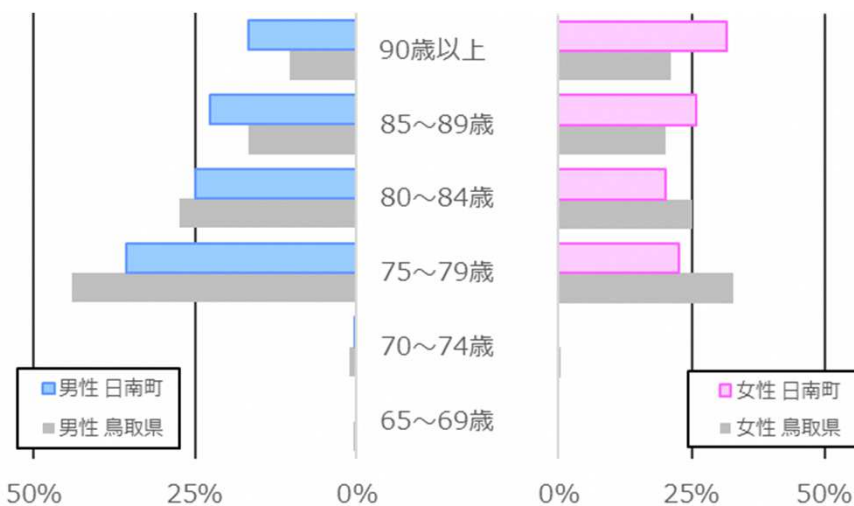
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

**国保** 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3人	3人
5~9歳	3人	4人
10~14歳	4人	2人
15~19歳	3人	5人
20~24歳	6人	8人
25~29歳	7人	3人
30~34歳	15人	7人
35~39歳	18人	10人
40~44歳	10人	6人
45~49歳	19人	9人
50~54歳	23人	12人
55~59歳	33人	13人
60~64歳	49人	31人
65~69歳	104人	88人
70~74歳	173人	161人
合計	470人	362人

**後期** 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	0人
70~74歳	1人	0人
75~79歳	161人	194人
80~84歳	112人	173人
85~89歳	102人	222人
90歳以上	75人	271人
合計	451人	860人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

## 2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

### ■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

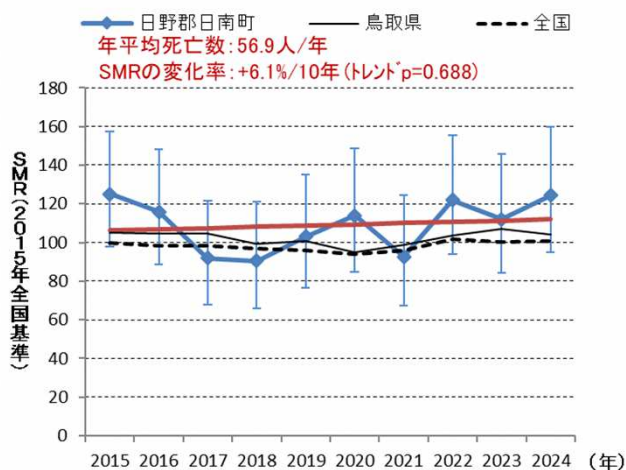
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

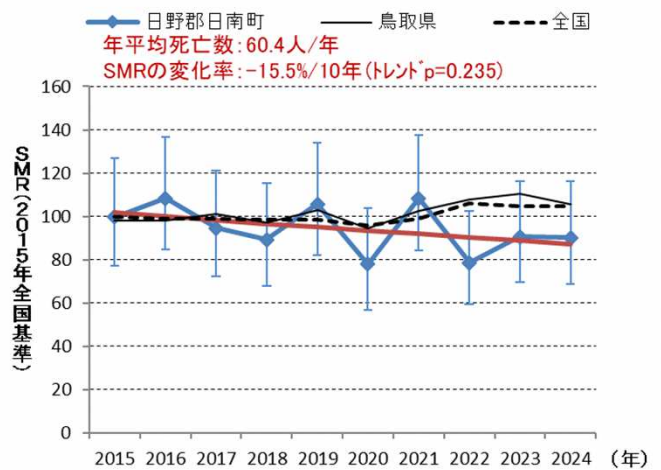
### ■ 【男性】

#### 【全死因】

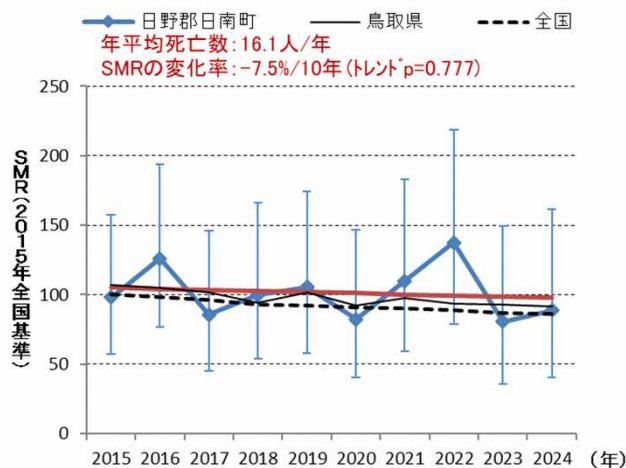


### ■ 【女性】

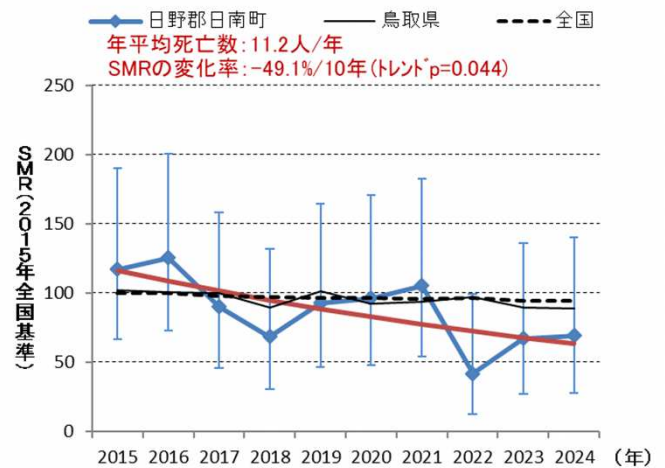
#### 【全死因】



#### 【悪性新生物】

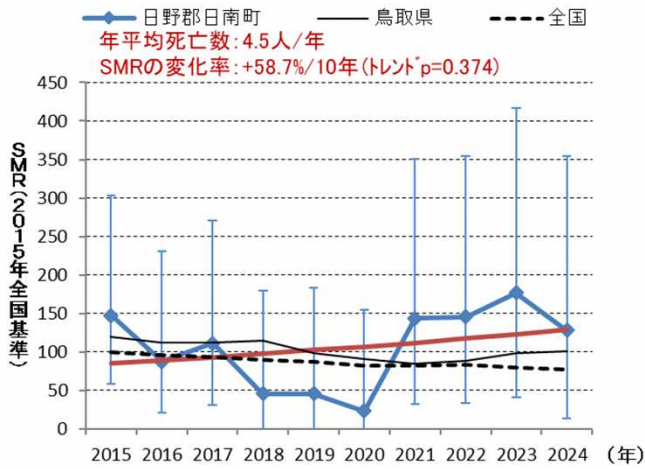


#### 【悪性新生物】



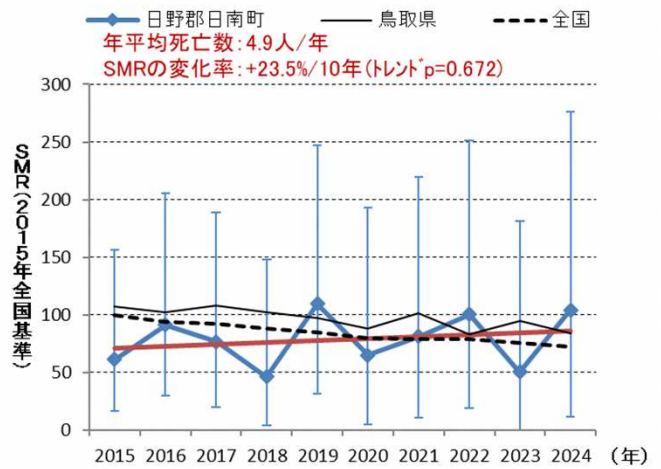
■【男性】

【脳血管疾患】

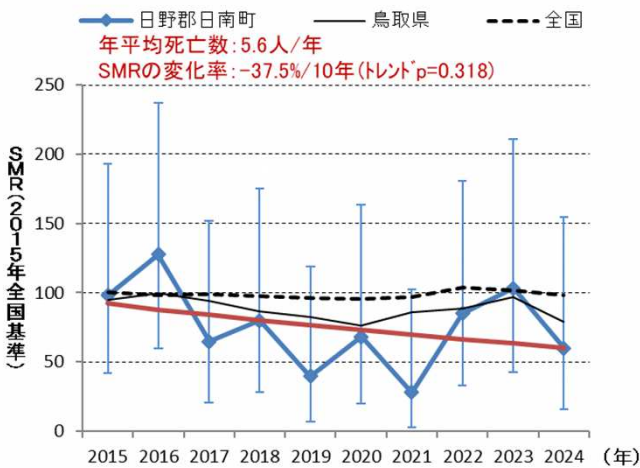


■【女性】

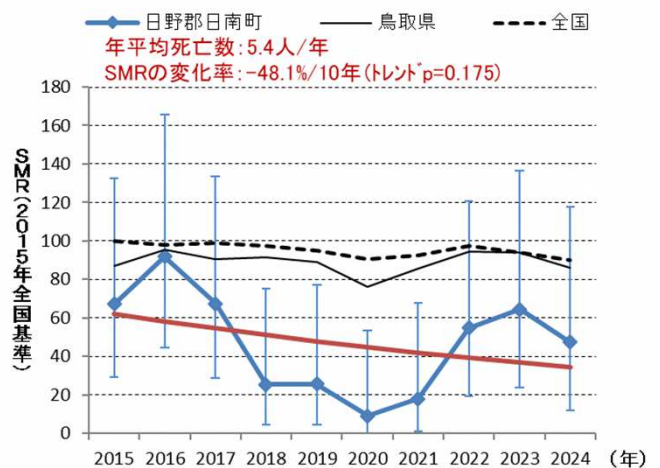
【脳血管疾患】



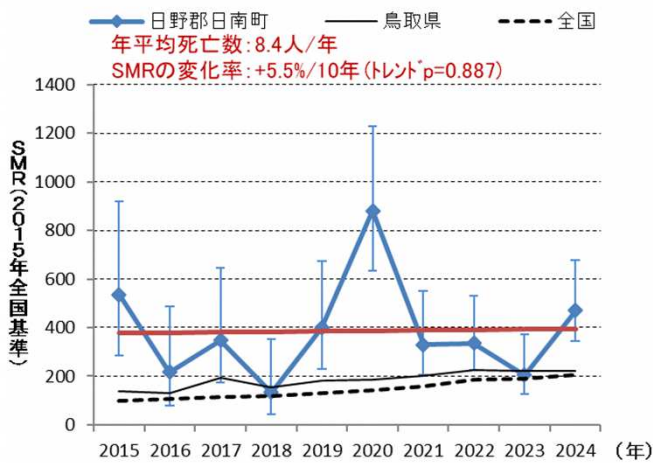
【心疾患 (高血圧性を除く)】



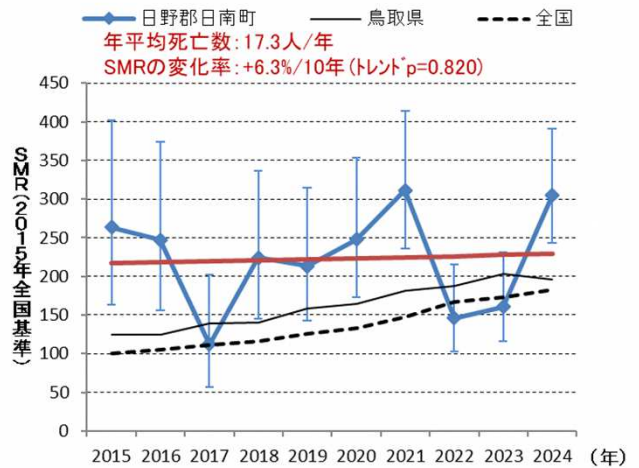
【心疾患 (高血圧性を除く)】



【老衰】



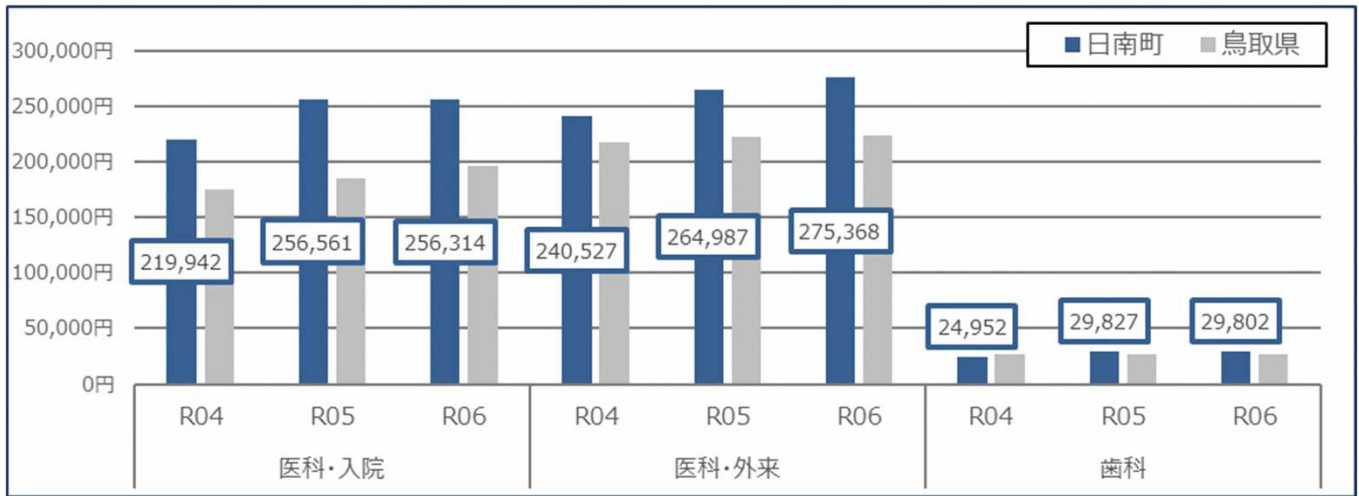
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院  
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集  
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

### 3. 医療費の状況

#### 国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。  
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

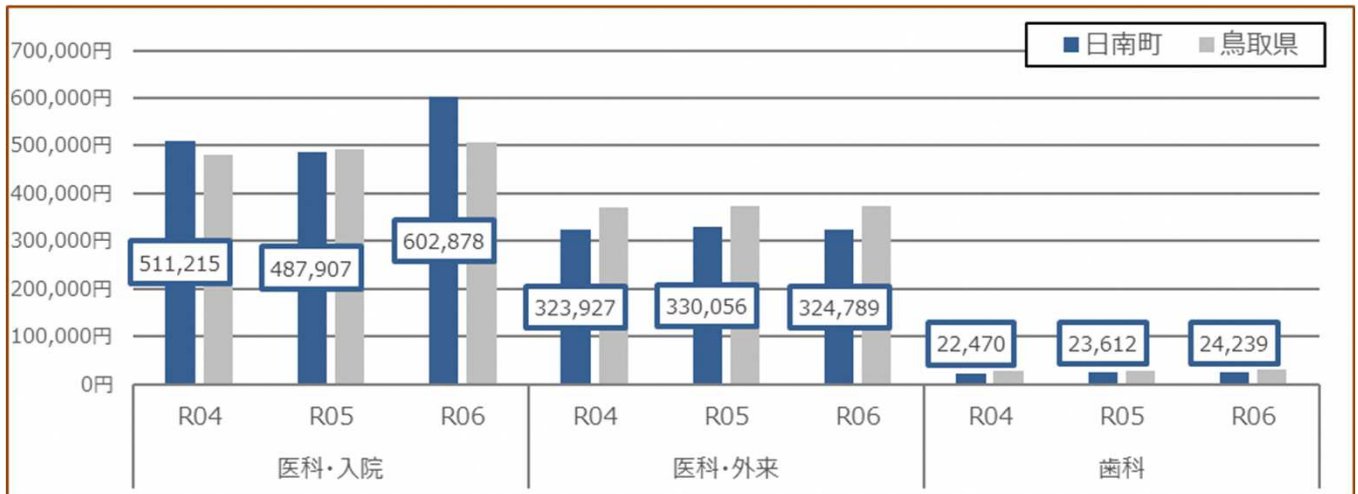
#### 国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	4,510 12位	959 13位	6,439 11位	2,736 12位
2	新生物<腫瘍>	79,944 1位	31,004 1位	53,457 2位	49,674 1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,940 14位	817 14位	495 15位	135 17位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,444 10位	1,037 12位	48,650 3位	36,823 2位
5	精神及び行動の障害	19,865 6位	8,581 5位	6,490 10位	11,447 7位
6	神経系の疾患	24,160 4位	19,257 3位	12,894 6位	8,792 9位
7	眼及び付属器の疾患	3,219 13位	4,778 10位	11,356 8位	13,826 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 17位	329 15位	487 16位	837 15位
9	循環器系の疾患	52,859 2位	5,547 9位	31,883 4位	17,064 5位
10	呼吸器系の疾患	39,428 3位	7,801 6位	12,058 7位	10,479 8位
11	消化器系の疾患	15,786 8位	6,314 7位	20,903 5位	19,616 3位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	582 15位	0 16位	5,116 12位	2,744 11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	22,324 5位	17,426 4位	10,898 9位	19,423 4位
14	尿路性器系の疾患	19,192 7位	3,531 11位	60,215 1位	6,843 10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 16位	0 18位	29 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 16位	0 18位	0 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	459 16位	0 16位	46 17位	216 16位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	5,976 11位	21,224 2位	3,406 13位	1,953 13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	13,307 9位	5,693 8位	3,082 14位	1,732 14位
合計		310,995 -	134,299 -	287,874 -	204,370 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。  
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

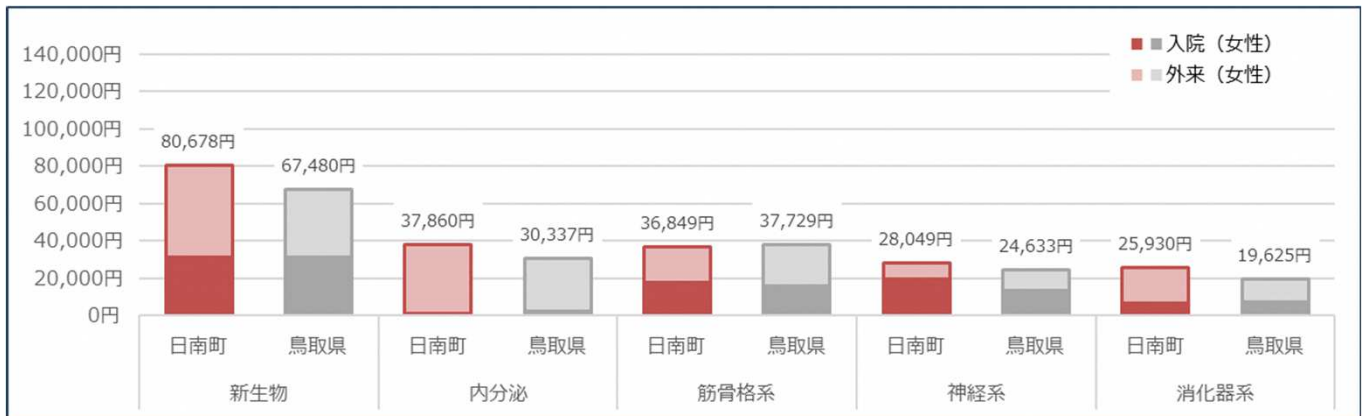
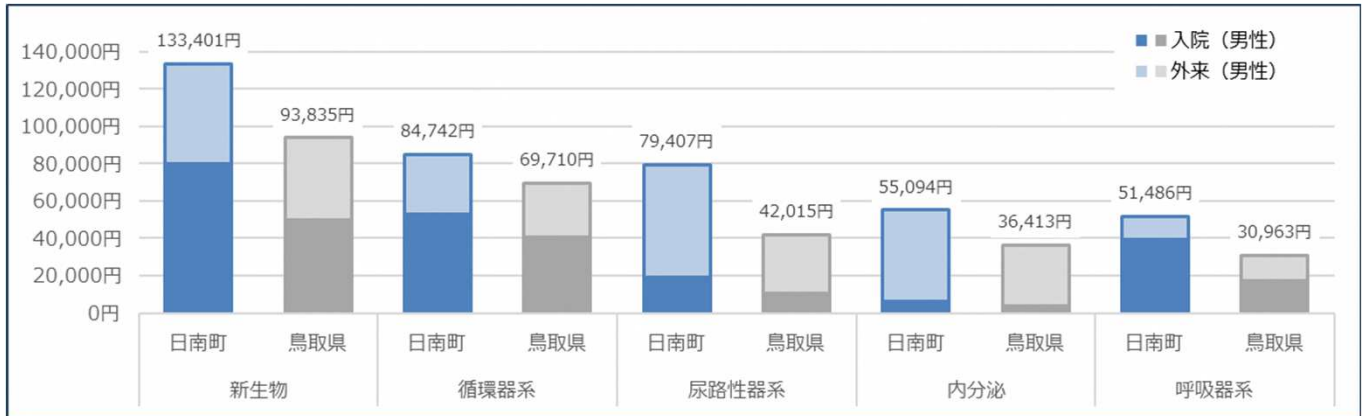
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	8,469 14位	5,223 13位	4,998 10位	2,740 14位
2	新生物<腫瘍>	78,817 2位	26,043 6位	39,110 3位	33,183 3位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,742 15位	2,496 15位	267 16位	394 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	13,160 11位	8,348 11位	44,209 2位	30,349 5位
5	精神及び行動の障害	34,143 8位	9,119 10位	897 14位	2,915 12位
6	神経系の疾患	47,099 6位	28,354 5位	19,278 9位	20,165 8位
7	眼及び付属器の疾患	9,980 12位	6,384 12位	24,322 8位	23,170 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	139 16位	688 16位	805 15位	496 15位
9	循環器系の疾患	173,625 1位	96,197 1位	82,348 1位	58,872 1位
10	呼吸器系の疾患	62,043 4位	30,148 4位	38,895 4位	6,759 9位
11	消化器系の疾患	43,132 7位	25,864 7位	32,794 7位	32,363 4位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	8,894 13位	4,949 14位	4,305 12位	2,803 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	71,269 3位	93,135 2位	35,668 5位	45,426 2位
14	尿路性器系の疾患	29,615 9位	13,549 8位	34,977 6位	23,712 6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 17位	0 17位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 17位	0 17位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	0 17位	0 17位	22 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	15,816 10位	10,983 9位	3,461 13位	3,358 11位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	55,228 5位	71,404 3位	4,887 11位	4,062 10位
合計		654,171 -	432,884 -	371,222 -	290,790 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和4年度~令和6年度)

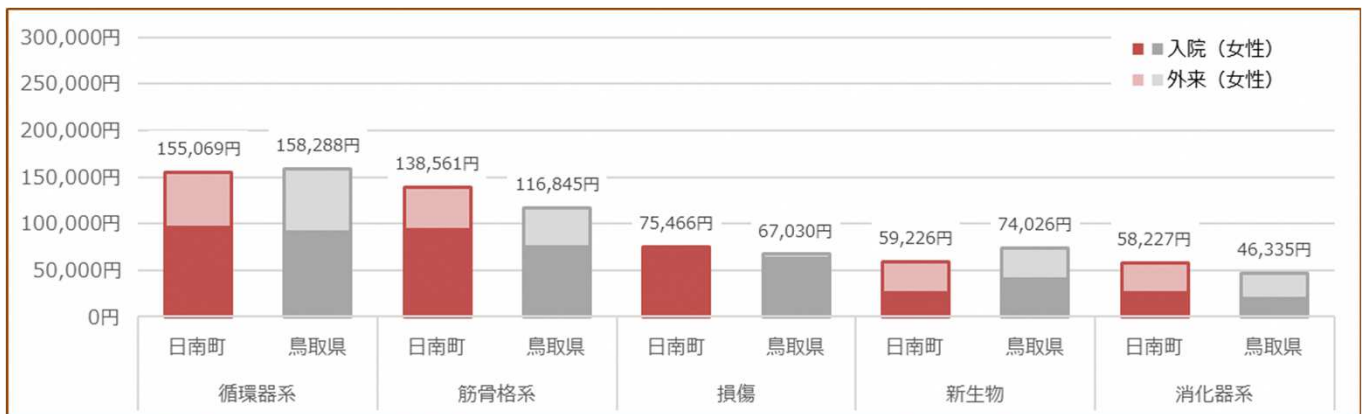
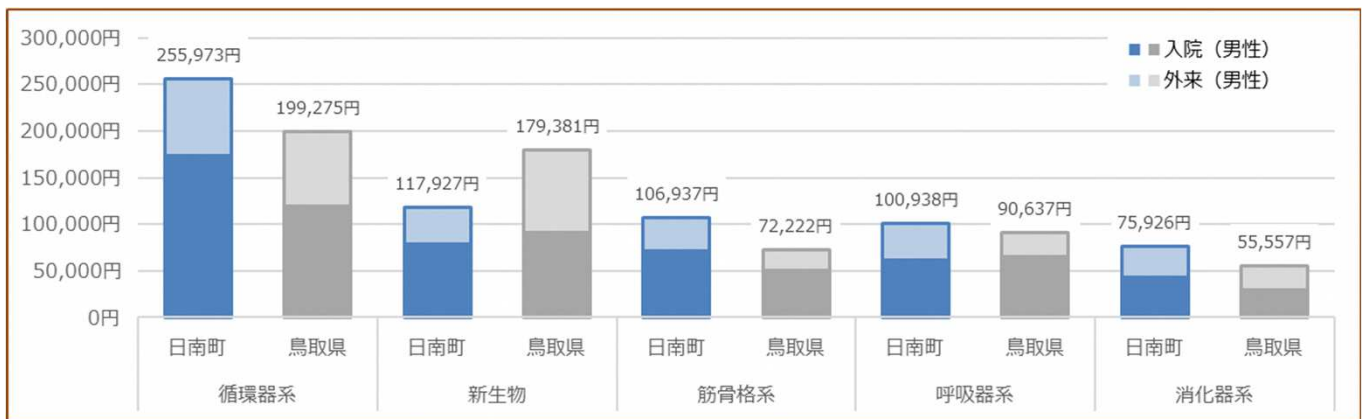
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

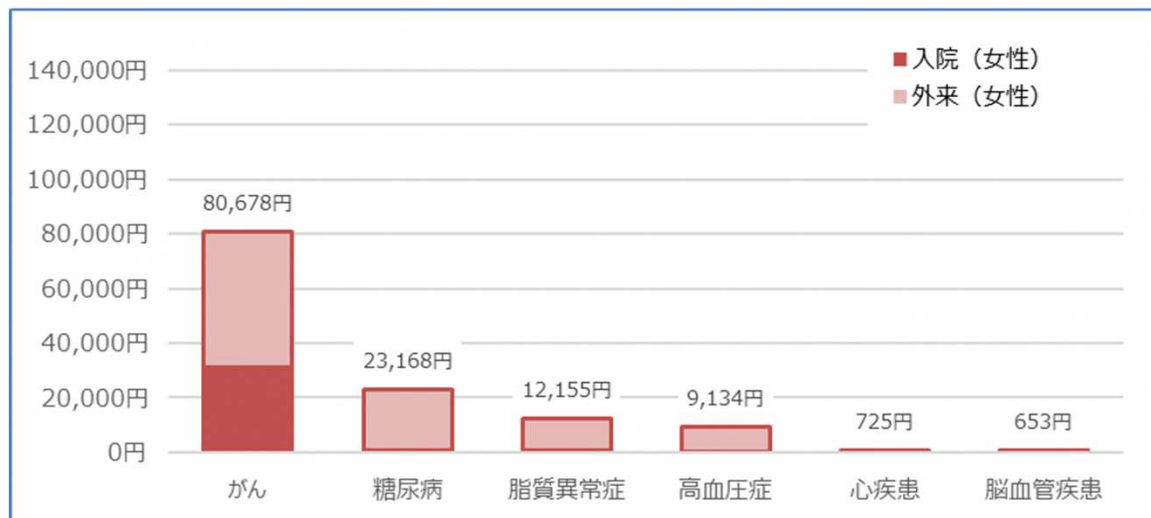
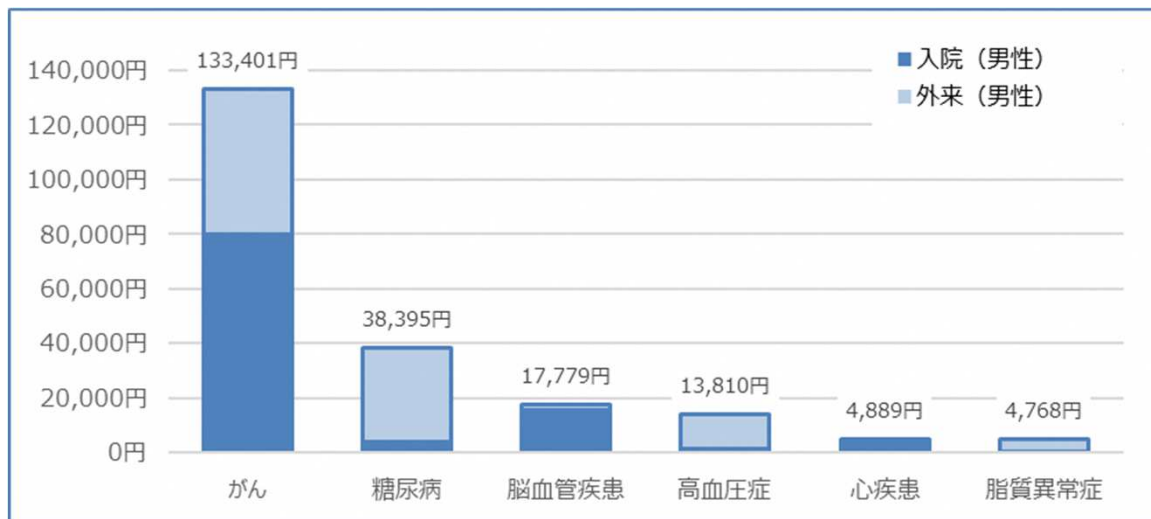
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,189	5位	122	5位	12,621	3位	9,012	4位
糖尿病	3,849	3位	538	2位	34,546	2位	22,630	2位
脂質異常症	150	6位	500	3位	4,618	4位	11,655	3位
心疾患	3,592	4位	0	6位	1,297	6位	725	5位
脳血管疾患	15,350	2位	381	4位	2,429	5位	272	6位
がん	79,944	1位	31,004	1位	53,457	1位	49,674	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



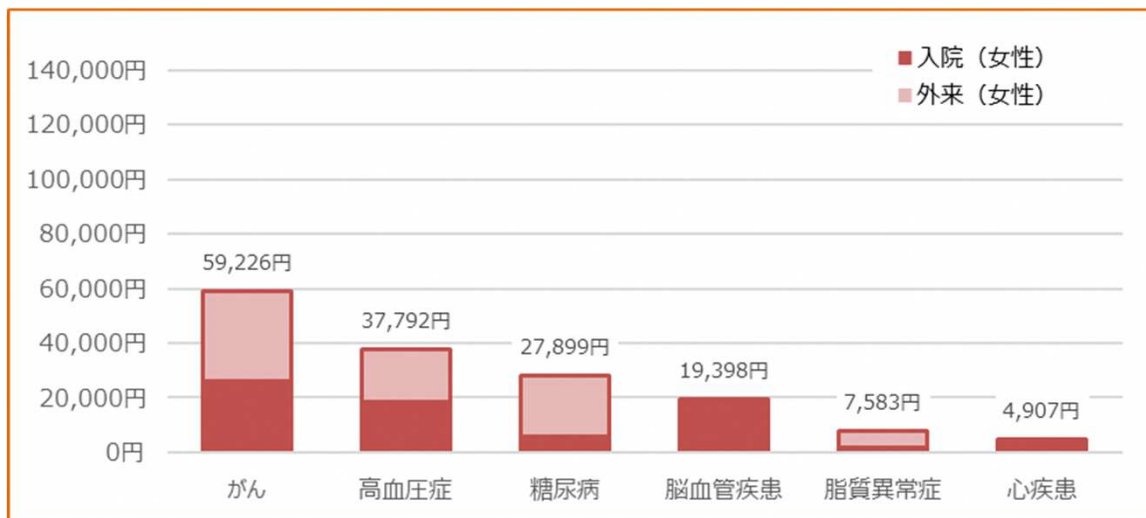
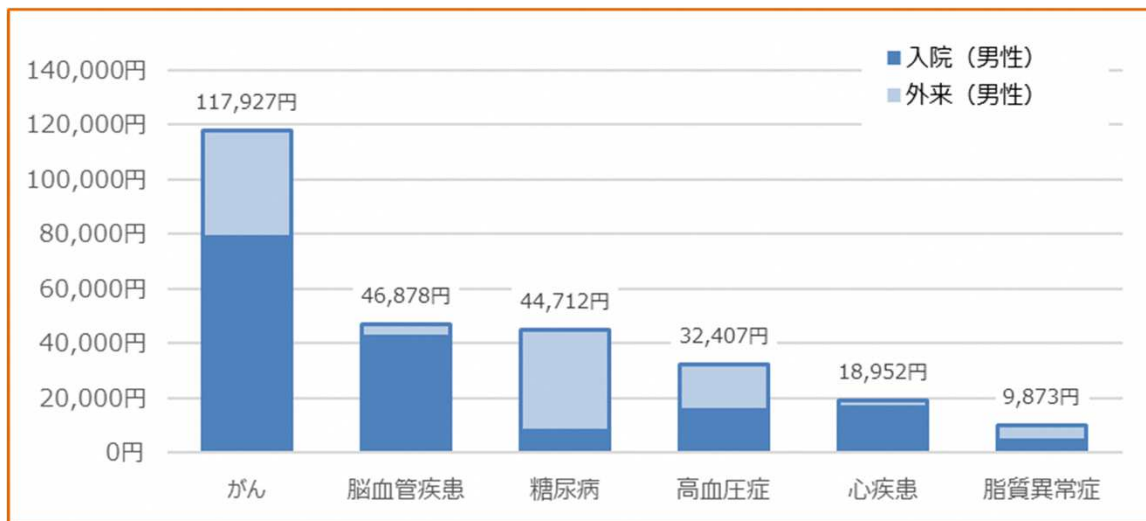
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	15,312	4位	18,355	2位	17,095	3位	19,437	3位
糖尿病	8,044	5位	5,692	4位	36,668	2位	22,207	2位
脂質異常症	4,537	6位	1,674	6位	5,336	4位	5,909	4位
心疾患	16,644	3位	3,312	5位	2,308	6位	1,595	5位
脳血管疾患	42,552	2位	18,146	3位	4,326	5位	1,252	6位
がん	78,817	1位	26,043	1位	39,110	1位	33,183	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



**国保** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,907
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,696
3	脳梗塞	13,230
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,047
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	12,103
6	骨折	10,238
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	8,295
8	悪性リンパ腫	5,994
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	5,976
10	動脈硬化（症）	5,736

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	55,262
2	糖尿病	35,186
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	19,941
4	高血圧性疾患	12,621
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	10,783
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,571
7	脂質異常症	4,618
8	ウイルス性肝炎	4,612
9	てんかん	3,576
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	3,406

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	21,224
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	11,337
3	関節症	10,126
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,211
5	悪性リンパ腫	6,128
6	骨折	5,396
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,112
8	白内障	3,705
9	血管性及び詳細不明の認知症	3,665
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,409

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	25,840
2	糖尿病	22,630
3	脂質異常症	11,655
4	悪性リンパ腫	10,203
5	高血圧性疾患	9,012
6	関節症	6,302
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,594
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,476
9	喘息	4,773
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,762

**後期** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	39,659
2	骨折	34,937
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	28,618
4	腎不全	20,047
5	虚血性心疾患	18,504
6	肺炎	16,637
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	15,816
8	高血圧性疾患	15,312
9	関節症	13,096
10	慢性閉塞性肺疾患	12,448

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	37,560
2	腎不全	24,577
3	高血圧性疾患	17,410
4	慢性閉塞性肺疾患	15,493
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,201
6	炎症性多発性関節障害	10,923
7	喘息	9,164
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,445
9	骨の密度及び構造の障害	7,192
10	関節症	6,499

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	68,669
2	関節症	29,706
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,506
4	高血圧性疾患	18,355
5	骨の密度及び構造の障害	11,420
6	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	10,983
7	脳梗塞	10,908
8	パーキンソン病	10,257
9	肺炎	9,827
10	アルツハイマー病	9,574

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	25,485
2	高血圧性疾患	20,837
3	腎不全	14,775
4	骨の密度及び構造の障害	13,066
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,177
6	関節症	11,760
7	炎症性多発性関節障害	9,227
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,579
9	脂質異常症	7,570
10	アルツハイマー病	4,840

**国保**

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	14,206	16.1
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,455	32.8
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,917	12.7
4	脳梗塞	12,474	13.4
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	11,711	14.1
6	骨折	9,060	9.4
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,828	11.4
8	悪性リンパ腫	5,994	2.7
9	動脈硬化（症）	5,736	3.3
10	関節症	4,012	4.7

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	11,337	22.5
2	関節症	9,379	7.8
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,211	4.3
4	悪性リンパ腫	5,906	3.5
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,996	6.1
6	骨折	4,868	6.1
7	血管性及び詳細不明の認知症	3,665	6.9
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	2,969	6.9
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,770	2.6
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,371	3.5

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	47,736	125.2
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,678	17.4
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,330	16.7
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,261	6.0
5	糖尿病	3,409	9.4
6	ウイルス性肝炎	3,225	2.0
7	白内障	460	1.3
8	炎症性多発性関節障害	284	0.7
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	273	0.7
10	悪性リンパ腫	261	0.7

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	24,830	30.3
2	悪性リンパ腫	9,482	6.9
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,230	4.3
4	白内障	872	2.6
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	343	0.9
6	糖尿病	276	0.9
7	腸管感染症	0	0.0
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	36,968	47.1
2	骨折	32,032	37.6
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	25,018	43.4
4	腎不全	18,892	24.3
5	虚血性心疾患	17,268	15.5
6	肺炎	15,271	25.8
7	高血圧性疾患	11,707	16.9
8	関節症	11,185	17.7
9	慢性閉塞性肺疾患	11,165	19.1
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,777	10.3

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	64,435	84.6
2	関節症	27,357	35.3
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	21,587	37.2
4	高血圧性疾患	14,972	23.5
5	骨の密度及び構造の障害	10,195	16.3
6	パーキンソン病	10,059	19.3
7	脳梗塞	9,581	15.2
8	肺炎	9,181	14.8
9	アルツハイマー病	8,855	18.6
10	慢性閉塞性肺疾患	8,027	10.2

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	13,935	34.6
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,784	11.8
3	急性又は慢性と明示されない気管支炎	896	1.5
4	胃炎及び十二指腸炎	864	1.5
5	白内障	742	2.2
6	脂質異常症	372	0.7
7	炎症性多発性関節障害	225	0.7
8	腸管感染症	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	8,771	24.7
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,556	10.2
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,232	2.7
4	白内障	773	2.3
5	炎症性多発性関節障害	290	0.8
6	屈折及び調節の障害	236	0.8
7	肝硬変（アルコール性のものを除く）	230	0.8
8	脂質異常症	177	0.4
9	腸管感染症	-	-
10	-	-	-

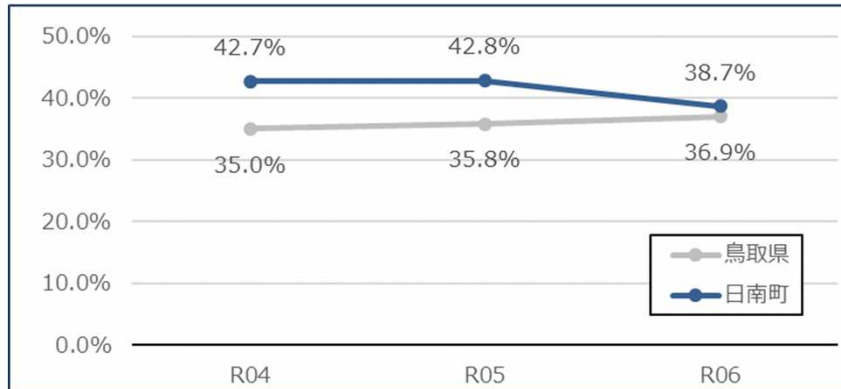
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

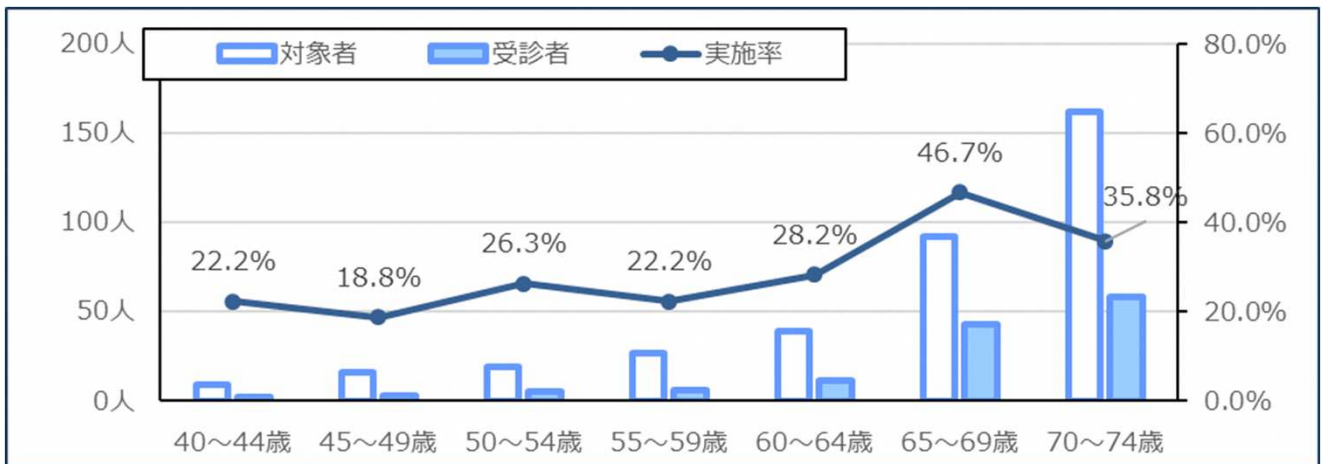
## 4. 健康診査の状況

### 国保 特定健康診査実施率

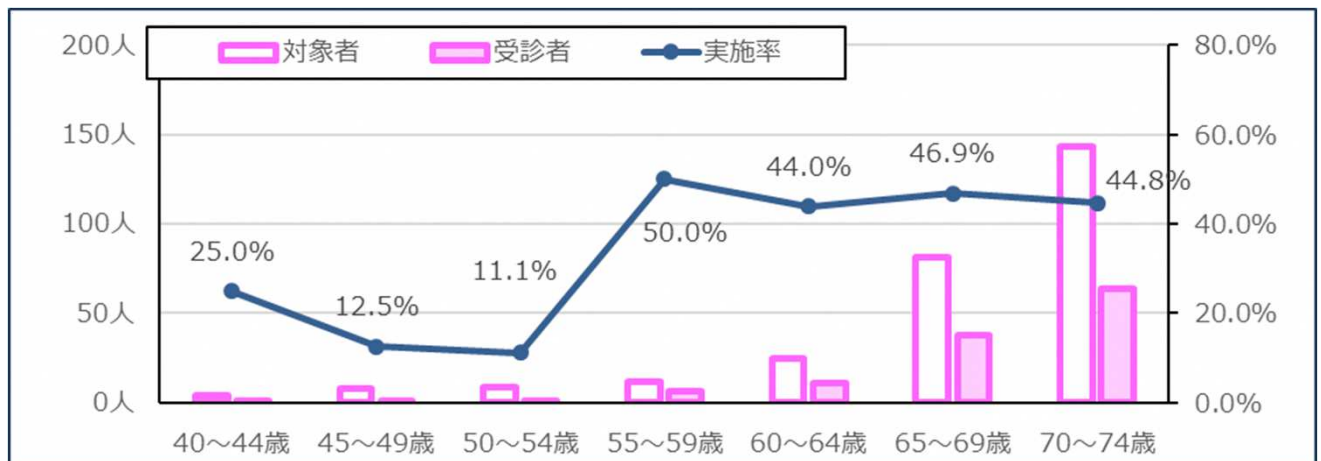
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	726人	310人	42.7%	35.0%	37.5%
R05	696人	298人	42.8%	35.8%	38.2%
R06	646人	250人	38.7%	36.9%	-



### 国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



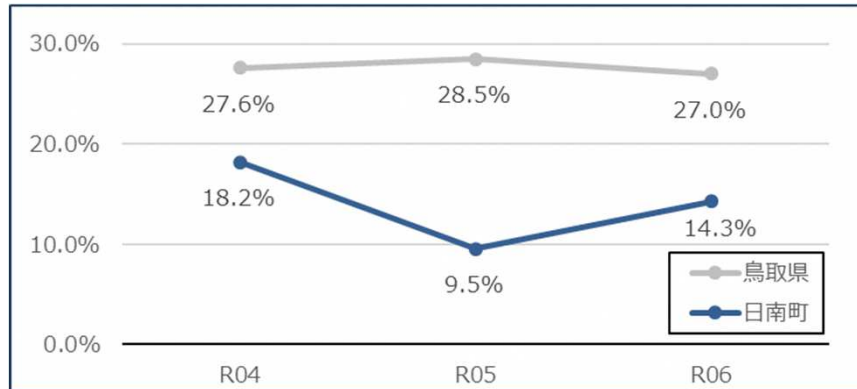
### 国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



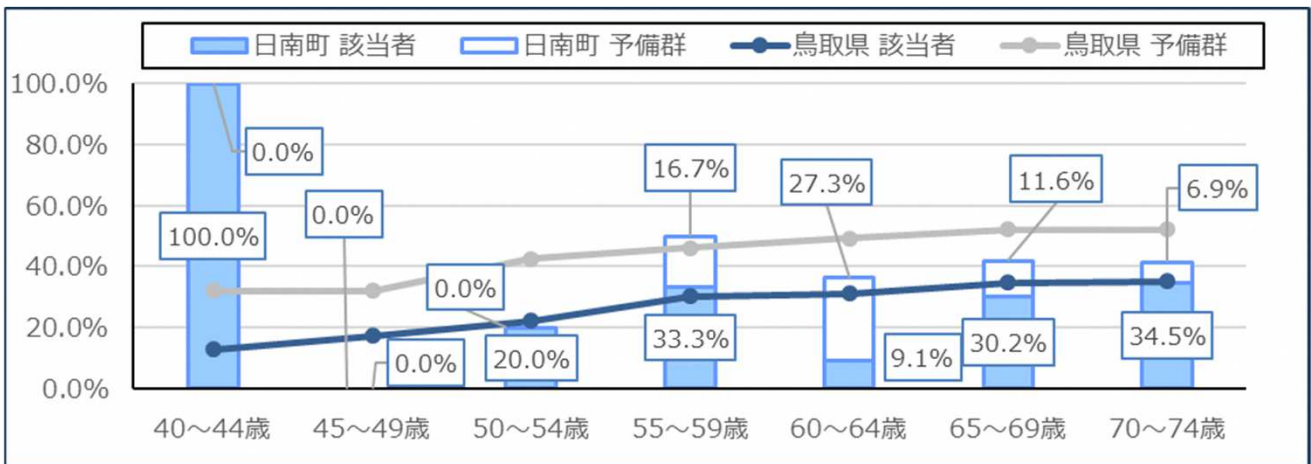
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定保健指導実施率

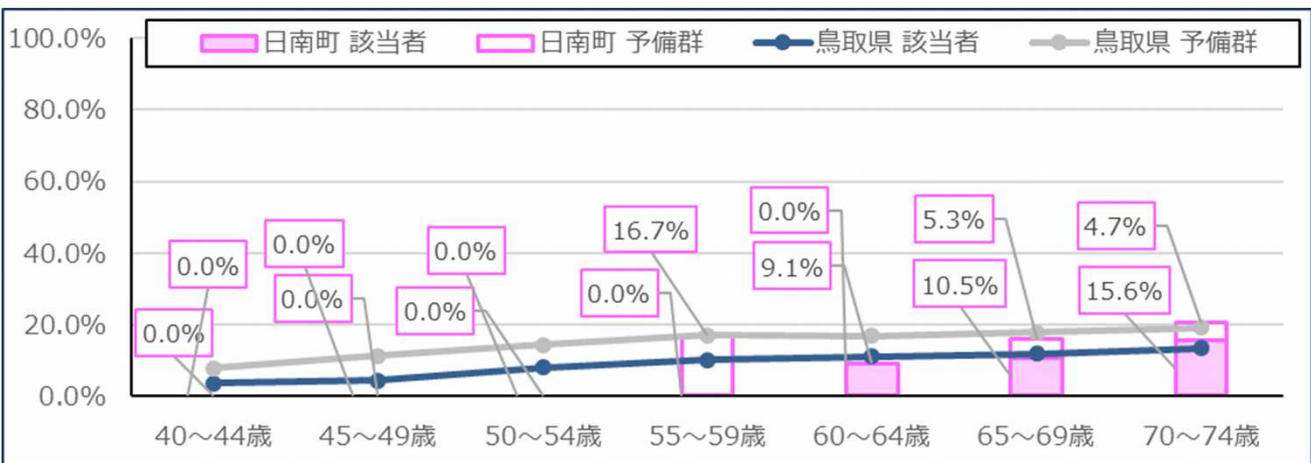
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	33人	6人	18.2%	27.6%	28.8%
R05	21人	2人	9.5%	28.5%	29.1%
R06	21人	3人	14.3%	27.0%	-



**国保** 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



**国保** 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 国保 特定健診の質問票回答状況

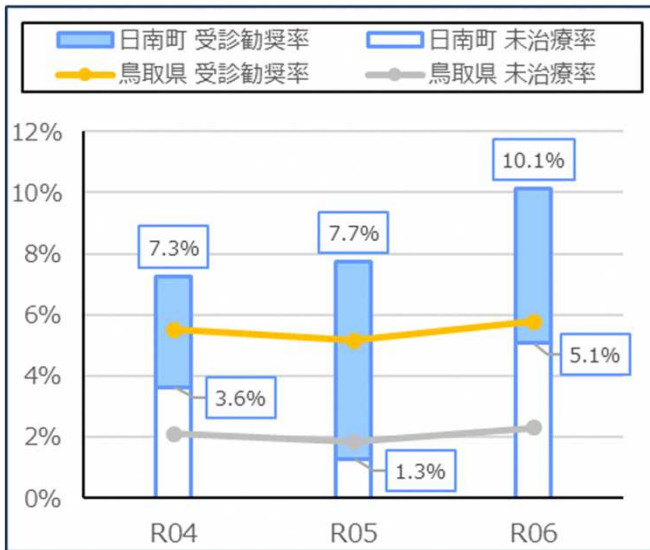
特定健診の質問票		男性		女性	
		日南町	標準化比	日南町	標準化比
服薬	高血圧症	46.9%	101.3	31.4%	90.8
	糖尿病	14.8%	108.5	7.4%	107.7
	脂質異常症	27.3%	97.8	47.9%	*134.7
既往歴	脳卒中	3.4%	71.3	0.9%	37.2
	心臓病	12.9%	145.0	1.8%	44.1
	慢性腎臓病・腎不全	0.9%	63.6	0.9%	116.9
	貧血	3.4%	69.1	4.4%	*29.9
喫煙	喫煙	25.8%	123.5	0.8%	16.6
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	37.1%	81.5	31.9%	118.5
運動	1回30分以上の運動習慣なし	64.7%	115.8	80.5%	*136.4
	1日1時間以上運動なし	31.0%	*63.0	27.4%	*59.5
	歩行速度遅い	61.2%	122.7	61.9%	125.0
食習慣	食べる速度が速い	37.1%	125.7	31.9%	138.6
	食べる速度が普通	52.6%	84.1	57.5%	83.3
	食べる速度が遅い	10.3%	129.9	10.6%	134.1
	週3回以上就寝前夕食	24.3%	125.7	8.9%	94.8
	週3回以上朝食を抜く	16.4%	145.5	0.9%	*14.3
飲酒	毎日飲酒	38.8%	119.6	6.2%	73.6
	週5～6日飲酒	8.6%	80.5	5.3%	117.4
	週3～4日飲酒	10.3%	121.5	1.8%	30.0
	週1～2日飲酒	9.5%	118.0	6.2%	83.0
	月に1～3日飲酒	3.4%	52.2	4.4%	56.5
	月に1日未満飲酒	1.7%	31.9	5.3%	72.7
	飲酒やめた	4.3%	77.3	0.0%	0.0
	飲まない	23.3%	102.5	70.8%	*125.9
	1日飲酒量（1合未満）	34.4%	78.9	88.2%	109.8
	1日飲酒量（1～2合）	37.8%	108.1	9.8%	63.6
	1日飲酒量（2～3合）	18.9%	117.9	2.0%	60.4
	1日飲酒量（3～5合）	8.9%	196.6	0.0%	0.0
1日飲酒量（5合以上）	0.0%	0.0	0.0%	0.0	
睡眠	睡眠不足	32.2%	132.4	33.0%	116.7
行動変容	改善意欲なし	41.4%	133.4	34.5%	*146.6
	改善意欲あり	27.6%	107.0	31.0%	109.6
	改善意欲ありかつ始めている	5.2%	*43.3	13.3%	89.1
	取り組み済み6ヶ月未満	3.4%	42.4	2.7%	*26.5
	取り組み済み6ヶ月以上	22.4%	97.0	18.6%	80.0
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	33.0%	112.7	17.1%	83.2
口腔機能	咀嚼_何でも	77.6%	101.2	83.0%	103.9
	咀嚼_かみにくい	21.6%	97.4	17.0%	86.3
	咀嚼_ほとんどかめない	0.9%	72.2	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	44.8%	*318.5	66.4%	*241.2
	3食以外間食_時々	31.9%	*56.7	30.1%	*51.5
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	23.3%	78.4	3.5%	*25.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

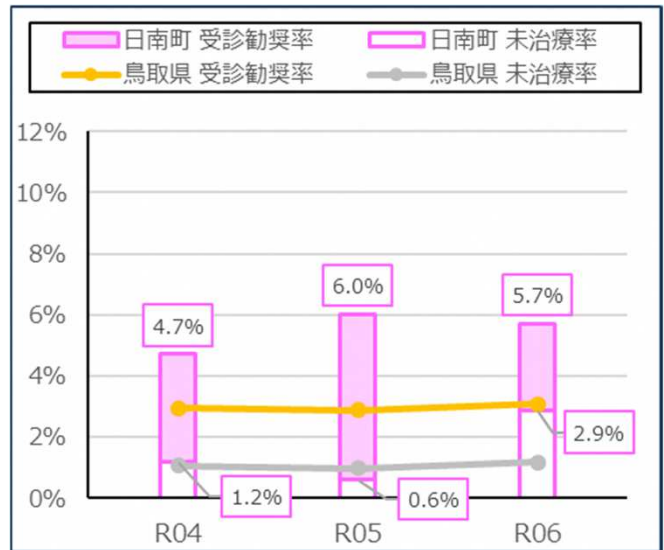
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和6年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

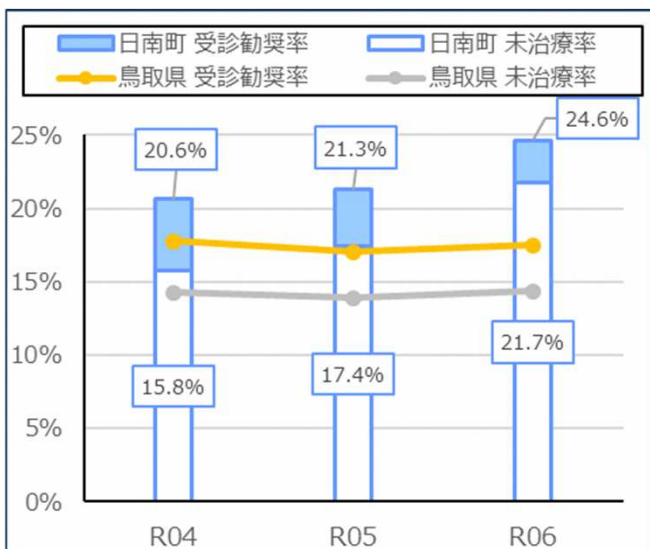
■【男性】（血糖）



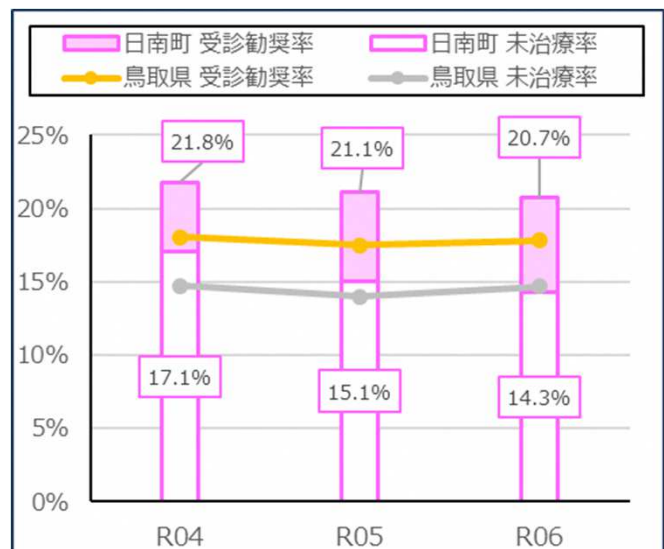
■【女性】（血糖）



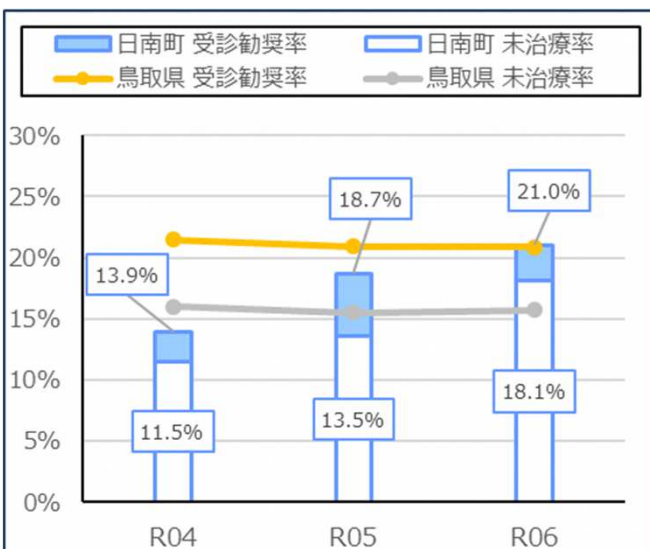
■【男性】（血圧）



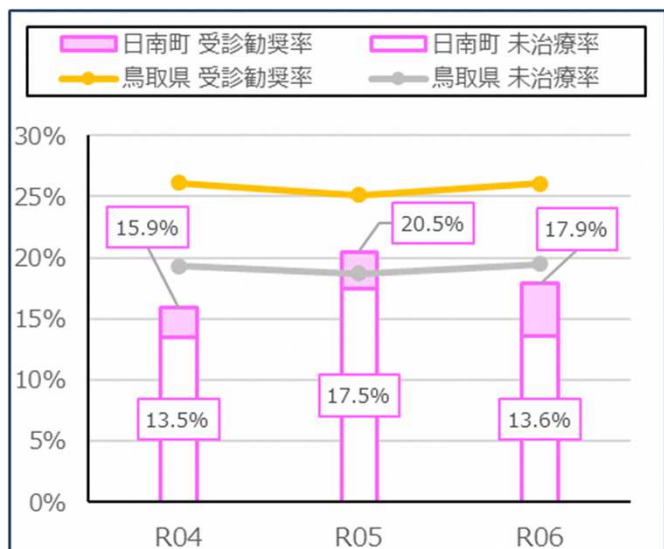
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



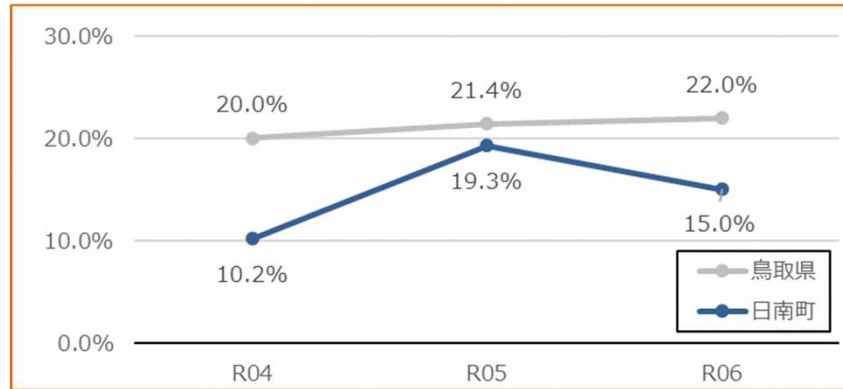
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	1,336人	136人	10.2%	20.0%
R05	1,332人	257人	19.3%	21.4%
R06	1,304人	196人	15.0%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

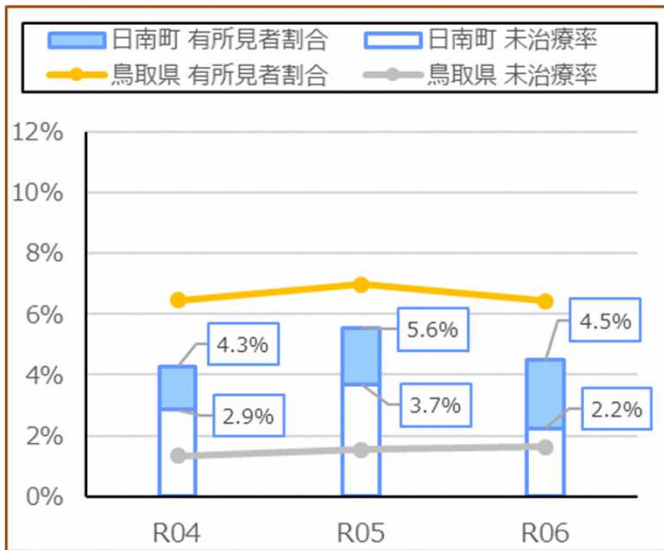
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日南町	標準化比	日南町	標準化比
健康状態	よい	21.2%	86.4	18.0%	88.5
	まあよい	36.5%	*189.5	39.6%	*229.1
	ふつう	32.9%	71.2	29.7%	*58.1
	あまりよくない	8.2%	93.8	11.7%	117.3
	よくない	1.2%	98.1	0.9%	77.5
心の健康状態	満足	47.1%	97.3	48.2%	107.3
	やや満足	40.0%	93.2	41.8%	90.6
	やや不満	11.8%	154.3	9.1%	116.2
	不満	1.2%	105.7	0.9%	81.8
食習慣	1日3食きちんと食べる	97.6%	103.8	98.2%	103.8
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	21.2%	84.5	18.0%	*62.9
	お茶や汁物等でむせる	27.1%	137.7	18.9%	85.9
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	16.5%	132.3	9.9%	84.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	60.0%	104.2	68.5%	112.5
	この1年間に転んだ	36.5%	*217.1	22.5%	111.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	51.8%	78.0	62.2%	100.7
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	23.5%	*161.1	14.4%	91.3
	今日の日付がわからない時あり	36.5%	*158.7	19.8%	78.4
喫煙	吸っている	4.7%	53.8	0.9%	45.4
	吸っていない	41.2%	80.3	96.4%	102.9
	やめた	54.1%	*135.4	2.7%	61.8
社会参加	週に1回以上は外出	94.1%	101.7	86.5%	94.0
	家族や友人と付き合いがある	95.3%	102.3	96.4%	100.0
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	97.6%	103.8	95.5%	99.4

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

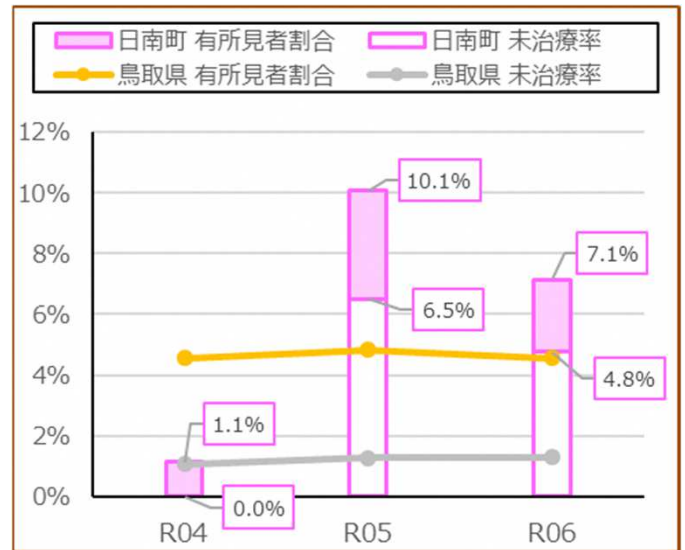
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

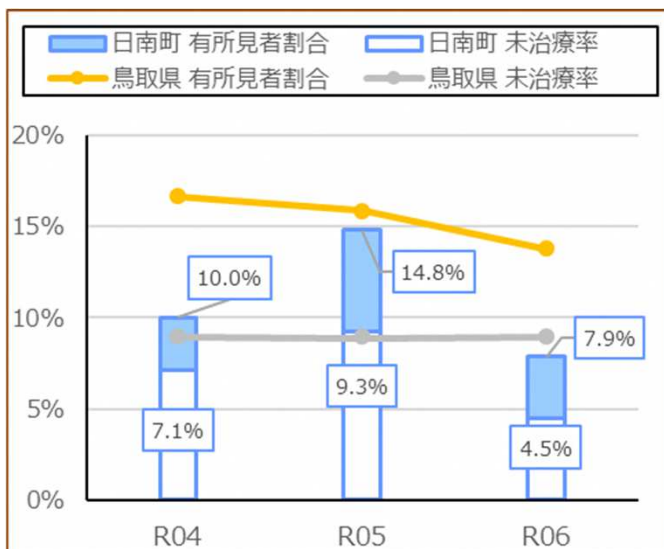
■【男性】（血糖）



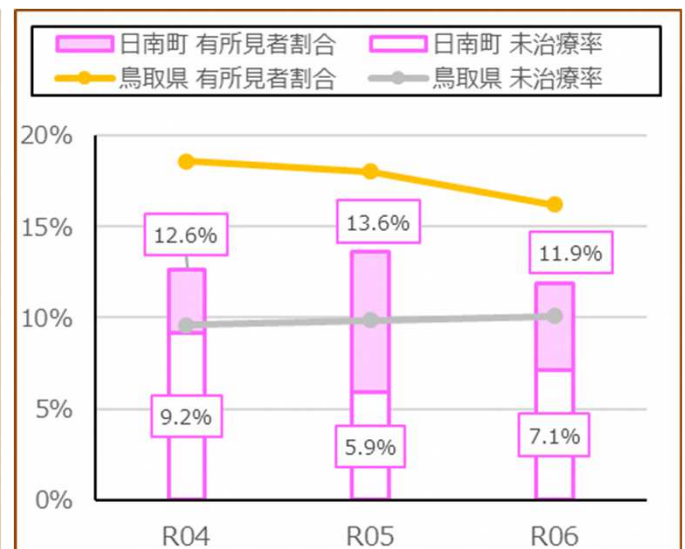
■【女性】（血糖）



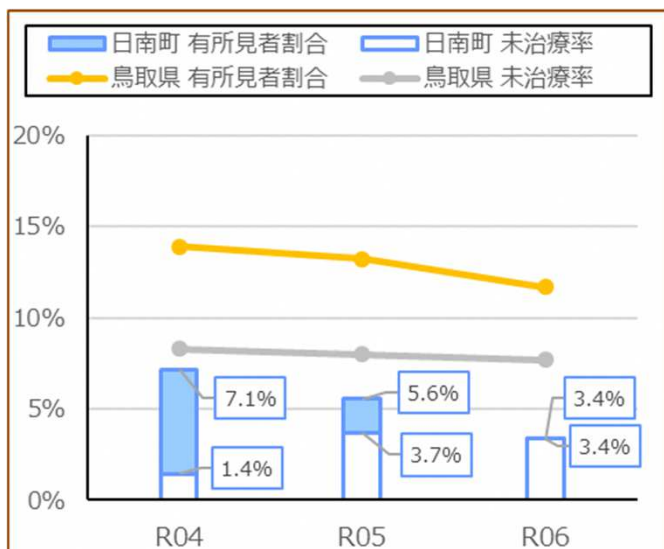
■【男性】（血圧）



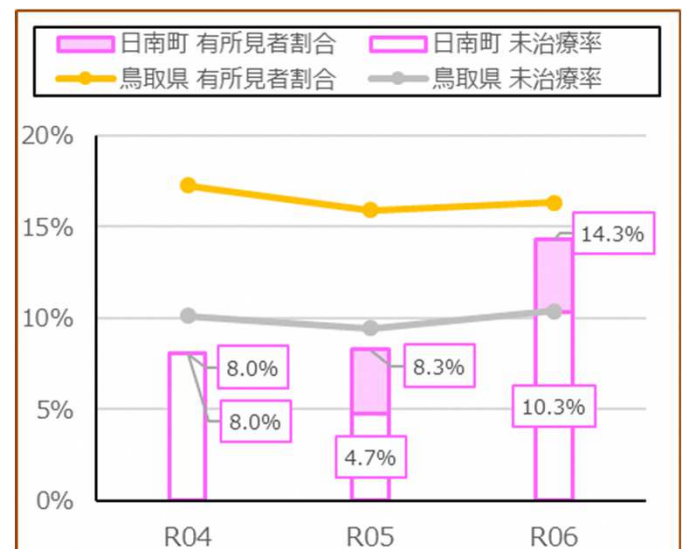
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



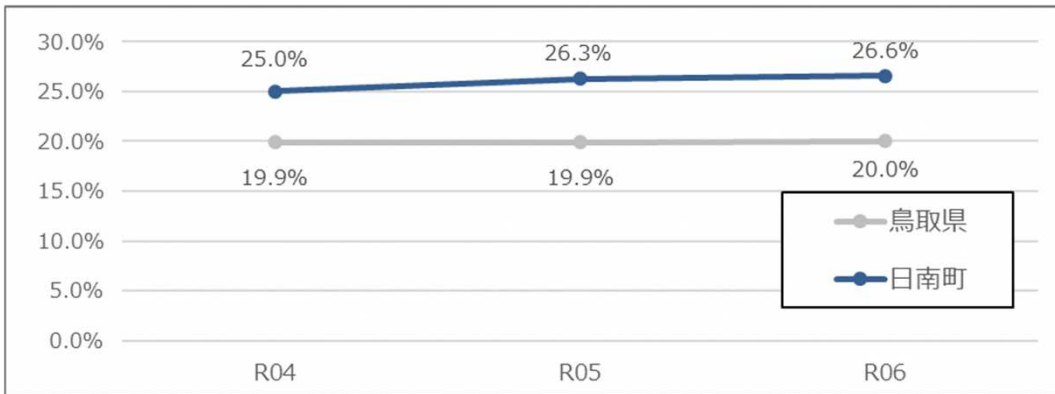
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

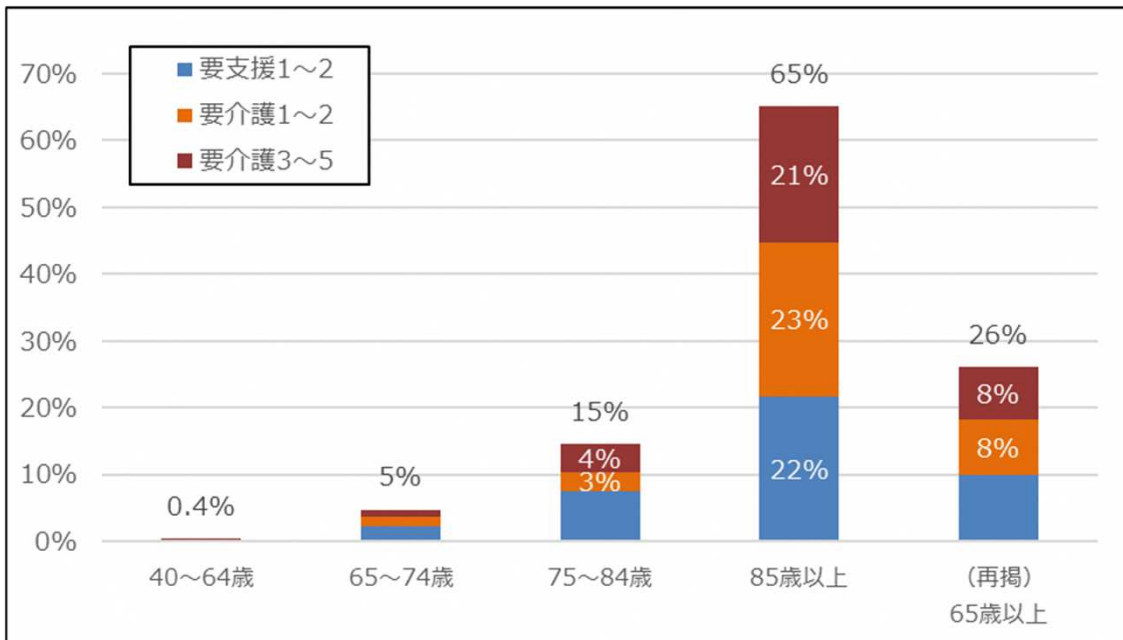
## 5. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



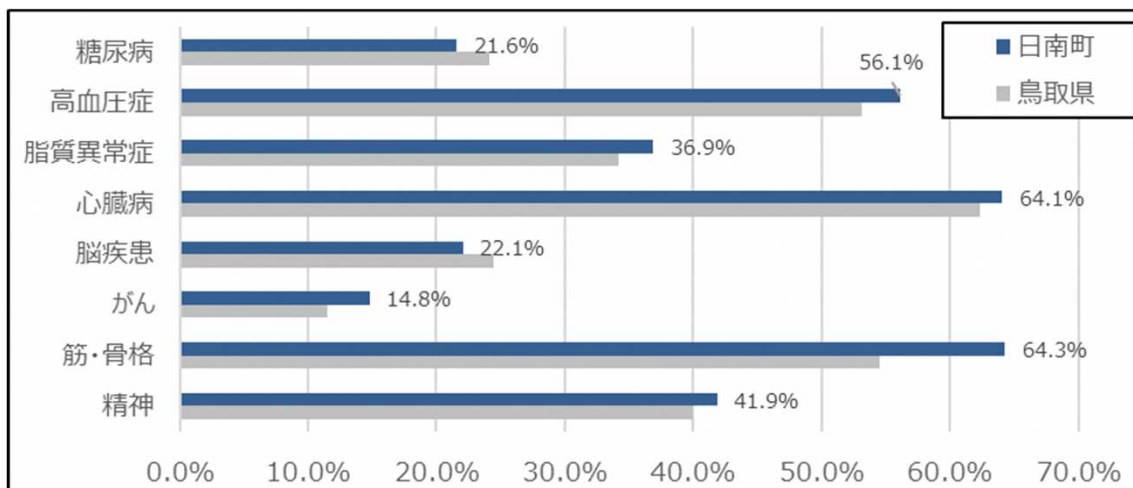
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

### ■ 年齢階層別要介護認定率



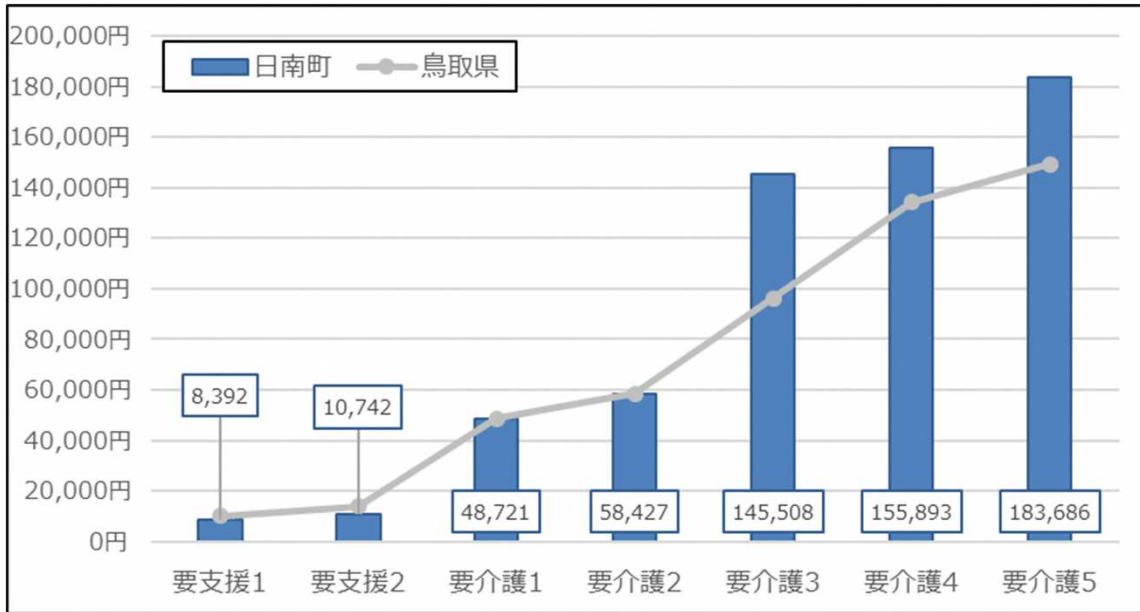
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

## 6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保において、入院・外来医療費は経年的に増加傾向にあり、後期の入院医療費はR6は大きく増加している。(町P.5-6)</li> <li>・国保において、男女ともに新生物の医療費が上位である。(町P.5)</li> <li>・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(町P.6)</li> <li>・入院医療費において、国保・後期ともに骨折が上位に入る。(町P.10-11)</li> <li>・国保・後期ともに、糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)</li> </ul>
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は、減少傾向にあり、女性の45～54歳は20%に満たない。(町P.14)</li> <li>・特定健診の新規受診者の割合が県内上位5番目以内に入る。(県P.49)</li> <li>・特定健診の質問票において、男女ともに“3食以外の間食”の標準化比が非常に高い。(町P.16)</li> <li>・後期質問票において、特に男性の“この1年間に転んだ”、“同じことを聞くなどの物忘れあり”、“今日の日付がわからない時あり”の標準化比が高い。(町P.18)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は、県平均より高く増加傾向にある。(町P.20)</li> <li>・要支援・要介護認定者の高血圧症、心臓病、筋・骨格の有病率は、県平均より高い。(町P.20)</li> <li>・新規要介護認定者における脊椎・椎間板・脊髄障害、骨粗鬆症、変形性関節症の有病率は、県平均より高い。(県P.67-68)</li> </ul>
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保・後期ともに血圧、血糖リスクが県平均より高いため(県P.72,74)、運動や食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。また、後期は心の健康状態・運動転倒リスク・認知機能リスクが高いため(県P.76-79)、若年層からの運動習慣の定着化による生活習慣病重症化予防対策・フレイル対策の推進が必要であると考えられる。</li> </ul>